

## 忠類川ツーリング

～史上最強最高のバックウォッシュを攻略せよ！！～

文責 大家彰悟

日程： 2012年 4月29日(日)、4月30日(月)

メンバー： 5年目 400

4年目 Vダム、のっち、おにぎり、おおいえ

3年目 ドカベン

2年目 クッキー (釧路完走後のコンディション次第)

場所： 忠類川 金山の滝下流付近～上忠類橋 約10km

水位：観測所なし 砂防ダムを目安に判断

日の出/日の入り： 4:12/18:18 (4月30日)

### ツーリング順

① 第一砂防ダムまで：林、のっち、おおいえ、ドカベン、**400**、クッキー、おにぎり、**Vダム**

② 第一砂防ダムから：林、おにぎり、おおいえ、ドカベン、**400**、クッキー、のっち、**Vダム**

リミット：17:30

### 連絡番：

### 役割

ツーリングリーダー： おおいえ ツーライン： おおいえ、Vダム

リバーナイフ：おにぎり スローバック：400、おにぎり

飲み物：各自 非常食：Vダム チームFA：おおいえ

その他持ち物： 個人 FA、ドライバック×2、川地図、計画書、時計、ライター、携帯電話(防水ケースも)、浮力体、ホイッスル

病院： ①町立中標津病院 (Tel: 01537-2-8200)

〒086-1110 標津郡中標津町西10条南9丁目1-1

救急あり。土日祝は休診

②標津町国民健康保険標津病院 (Tel: 0153-2-2111)

〒086-1631 標津郡標津町北1条西5丁目6-1

月曜 8:35～11:00、13:00～14:30 (内科・外科)

17:00～18:30 (内科のみ) 土日祝は休診。救急は365日。

③やばい怪我は119。20～30分の位置に標津消防署第3分団あり。

### タイムスケジュール

4月29日 16:00 釧路完走！！

17:30 標津へ出発

↓ (買い出しするなら中標津で)

途中の風呂と飯で釧路100キロの疲れをぶっ飛ばす！

21:00 標津町の「海の公園キャンプ場」到着

22:00 適時バンガローで爆睡開始。

4月30日 7:00 コテージ発

(朝食はコンビニで調達 or 前日に買って置く)

7:30 ゴール地点、上忠類橋に到着

↓ (スカウティング。2時間で終わるはず)

9:30 スタート地点(金山の滝下流の駐車場)到着

↓ (車回し、着替え、漕ぎ出し準備)

11:30 漕ぎ出し

(ツーリング：第一砂防ダムと第二砂防ダムは1時間ほど時間をとるかも。それ以外は遊ぶスポットはなし)

16:30 ゴール地点到着、上がり

(リミットは17:30)

17:00 札幌へ出発

(高速をぶっ飛ばしまくる。6時間くらいで着けるかも)

25:00 北大着

## 忠類川の特徴

### ① スカウティング

エスケープはスタートからゴールまでの間で第一砂防ダムでのみ可能。ゴール地点での上陸ポイントは上忠類橋からのスカウティングにて行う。基本的に 244 号線沿いに行く。道から川までかなり距離があるために砂防ダム以外はスカウティングできない。

第一砂防ダムは 244 号線沿いに駐車しダムまで森の中の道を 10 分程度歩いていく。第二砂防ダムは第一砂防ダムの上流にあり、あらい 10 分ほど歩いていく必要がある。第二砂防ダムは数百メートル離れたところからのスカウティングとなる。

スタート地点は国道 244 号線沿いの金山パーキングに駐車し、そこから船を担いで 10 分ほど森の中を歩いていく。

水量の判断は第一砂防ダムと第二砂防ダムで行う。ダムをオーバーフローしている場合は論外。小さいスリットからの流出量あまりにも多いときも注意が必要。スリットからの流出量は以下の写真を元に判断する。過去の報告書では写真のような水量で下ったところ下級生はほとんどが沈したが上級生は問題なく下れる程度だとされている。実際にはツーリング中に増水し写真の様子よりもやや水が多かったかもしれないとも報告書には載っている。

ダムでの水量判断はスカウティング時とツーリング直前とで二回行う。

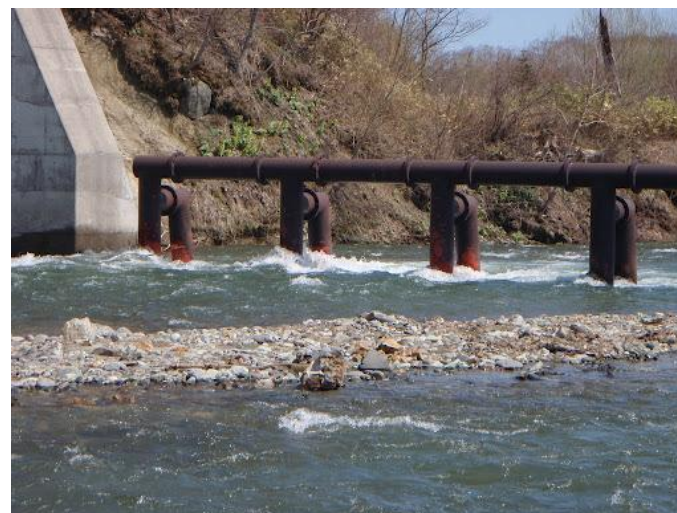
### ② スタートから第二砂防ダムまで（所要時間：約 4 5 分）

- ・スタート地点はやや乗艇しにくく、スプレーをはめるのに手こずると流されるかも。
- ・スタート後は大きなスタンディングウェーブが連続する。船が飛ぶようなウェーブで集中力を要する箇所もある。
- ・途中、川の流れに対して垂直に鉄柱が立っている箇所がある。ここは先頭が鉄柱を見つけ次第、上陸の支持を出し陸上からのスカウティングを行う。流木等のストレーナーがある場合は右岸からのポーテージを行う。

流木が詰まっていることが多くほとんどの場合はポーテージを行う。（by 林さん情報）



ダム上流部にある鉄柱の写真



### ③ 第二砂防ダム

- ・スカウティングからサーフィンで遊ぶまでを含め所要時間は1時間前後。
- ・ダムの手前で上陸右岸からのスカウティングを行う。
- ・ダムの上流にも下流にもエディがある。
- ・事前に決めておいたレスキュー体制で安全にクリアできるかを話し合う。
- ・ポータージは可能だが2m近くの石垣を降りなくてはならない。
- ・砂防ダムはスリット式になっておりメインの大きなスリットが1つと複数の小さなスリットがある。小さなスリットはジャンプで飛び越えられるほどの隙間。ここに流木などが挟まっているとメインスリットの流れは強くなり、小さいスリットの下流にあるエディが逆流するときもある。
- ・下る際は先に林、おおいえ、Vダムが下り乗艇レスキューとなる。次におにぎり下り上陸してスローバックを担当。すべてのバックアップが整い次第、クッキー、ドカベン、のっちの順で下る。400はダムの上に上陸しビデオを担当し一番最後に下る。



### ④ 第一砂防ダム

- ・ここもスカウティングとスポット練を合わせて1時間前後を予定。
- ・作りは第二砂防ダムとほぼ同じ。第二砂防ダムのメインスリットがやや右岸にあるのに対して第一砂防ダムはメインスリットが左岸よりなっている。
- ・こちらも下る前に上陸しスカウティング後にレスキュー体制を確認する。
- ・ポータージは可能だがやはり2mほどの石垣を降りる必要がある。
- ・バックウォッシュの強さ・落ち込みのスケールは秋のカムイコタンのテシの瀬を超える。
- ・上流・下流ともにエディがある。
- ・こちらも下る際は林、おおいえ、Vダムが先に下る。次に400が下り陸上からスローバック。あとはクッキー、ドカベン、のっちの順でくだる。おにぎりはダムの上で上陸、ビデオを担当し一番最後に下る。



第一砂防ダムの様子



- ⑤ 第一砂防ダムからゴール地点まで
- ・所要時間は1時間前後と思われる。
  - ・後半になるにつれて徐々にスタンディングウェーブは大人しくなっていく。初心者でも下れるレベル。
  - ・川岸からストレーナーが出ているのでラインには注意が必要。
  - ・水量によってはラインをしっかりと考えないとボトムを擦るような箇所もある。



ゴール地点の様子（上忠類橋の上からの眺め）